



2022年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年9月14日

上場会社名 株式会社ダブルエー 上場取引所 東
 コード番号 7683 URL <https://www.wa-jp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 肖 俊偉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 丁 蘊 TEL 03(5423)3601
 四半期報告書提出予定日 2021年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有（9月22日開示予定）
 四半期決算説明会開催の有無：有（9月22日開催予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2022年1月期第2四半期の連結業績（2021年2月1日～2021年7月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2022年1月期第2四半期	7,419	40.0	371	—	385	—	238	—
2021年1月期第2四半期	5,298	△24.8	△270	—	△282	—	△149	—

（注）包括利益 2022年1月期第2四半期 267百万円（－％） 2021年1月期第2四半期 △177百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年1月期第2四半期	50.23	50.01
2021年1月期第2四半期	△31.54	—

（注）2021年1月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2022年1月期第2四半期	9,683	7,613	78.6
2021年1月期	9,006	7,343	81.5

（参考）自己資本 2022年1月期第2四半期 7,613百万円 2021年1月期 7,343百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年1月期	—	0.00			
2022年1月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年1月期の連結業績予想（2021年2月1日～2022年1月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	17,165	31.2	1,017	238.2	1,002	221.7	559	133.1	117.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年1月期2Q	4,756,060株	2021年1月期	4,753,240株
② 期末自己株式数	2022年1月期2Q	一株	2021年1月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年1月期2Q	4,755,190株	2021年1月期2Q	4,746,900株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する適切な利用についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で2021年9月22日に開示し、開示後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年2月1日～2021年7月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルスのワクチン接種の進捗に伴う行動制限の緩和により経済回復で先行している欧米各国に対し、度重なる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令によって経済活動が停滞し先行き不透明な状態となりました。また、国内個人消費につきましては、新型コロナウイルスのワクチン接種の促進により一部で持ち直しの動きが見られるものの、新型コロナウイルスの従来株から変異株への置き換わりにより未だ消費の低迷が長期化するなかで、外食、交通、宿泊、教養娯楽サービス関連等の対面型サービスが減少した一方、家具、家電、輸入車等の財消費及び日用品、飲食料品等で高級志向と節約志向への二極化が加速しました。

当社グループが所属する靴業界におきましては、業界全体の市場規模は減少傾向にあるものの、スニーカーを中心としたカジュアル志向の靴の需要は依然として拡大傾向にあります。しかしながら、コロナ禍での外出自粛に伴う服飾雑貨等の需要の減少や、雇用環境の悪化を背景とした購買意欲の低下が長期化していることもあり、新型コロナウイルスのパンデミック以前に比べ靴自体の消費が減少し、業界を取り巻く環境は厳しい状況が継続しております。

このような環境のなかで、当社グループは、「いつでも想像以上に満足のできる商品・サービスを提供します。」の企業理念のもと、引き続き好立地かつ好条件の店舗展開と、更なる成長が期待されるECチャネルの事業拡大に取り組んでまいりました。店舗売上高につきましては、度重なる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令により、一部の店舗で休業及び大半の店舗で営業時間の短縮等を行うなど、一定数の人流がある中で個人消費全体は振るわず厳しい結果となりました。一方、EC売上高につきましては、コロナ禍の長期化により消費のECシフトが一層進んだことで四半期売上高としては過去最高を更新いたしました。

以上の結果、前第2四半期連結会計期間に株式会社卑弥呼を連結範囲に含めた影響もあり、当第2四半期連結累計期間における売上高は7,419,765千円(前年同期比40.0%増)、営業利益は371,597千円(前年同期は営業損失270,688千円)となり、経常利益は385,925千円(前年同期は経常損失282,035千円)及び親会社株主に帰属する四半期純利益は238,836千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失149,729千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて、676,117千円増加して9,683,079千円となりました。これは主に、現金及び預金が436,119千円、売掛金が450,336千円それぞれ増加した一方で、未収還付消費税等及び未収還付法人税等(その他流動資産)が206,381千円減少したことによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて、406,454千円増加して2,069,652千円となりました。これは主に、買掛金が103,798千円、未払法人税等が208,558千円、未払消費税等(その他流動負債)が41,711千円それぞれ増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、269,662千円増加して7,613,427千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益238,836千円を計上したことにより利益剰余金が238,836千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年1月期の連結業績予想につきましては、2021年3月17日に公表いたしました「2021年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、当該資料の公表日現在において当社が入手した情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,714,107	3,150,226
売掛金	918,992	1,369,329
たな卸資産	2,373,096	2,349,399
その他	330,034	134,726
流動資産合計	6,336,230	7,003,682
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	848,112	838,635
工具、器具及び備品(純額)	117,297	131,335
土地	233,468	233,468
その他(純額)	24,101	24,604
有形固定資産合計	1,222,980	1,228,044
無形固定資産		
ソフトウェア	73,287	59,327
その他	30,577	23,569
無形固定資産合計	103,865	82,896
投資その他の資産		
投資有価証券	129,030	131,894
敷金及び保証金	907,588	904,782
繰延税金資産	287,161	318,802
その他	20,106	12,977
投資その他の資産合計	1,343,886	1,368,456
固定資産合計	2,670,732	2,679,397
資産合計	9,006,962	9,683,079

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	345,309	449,108
未払法人税等	9,945	218,504
賞与引当金	66,614	74,946
ポイント引当金	20,923	27,908
クーポン引当金	3,715	3,009
その他	692,820	769,489
流動負債合計	1,139,330	1,542,966
固定負債		
役員退職慰労引当金	210,350	217,200
退職給付に係る負債	190,986	189,127
その他	122,530	120,359
固定負債合計	523,867	526,686
負債合計	1,663,197	2,069,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,645,308	1,646,166
資本剰余金	1,595,292	1,596,147
利益剰余金	4,160,657	4,399,494
株主資本合計	7,401,258	7,641,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△30,189	△28,202
為替換算調整勘定	△27,303	△177
その他の包括利益累計額合計	△57,492	△28,380
純資産合計	7,343,765	7,613,427
負債純資産合計	9,006,962	9,683,079

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年7月31日)
売上高	5,298,846	7,419,765
売上原価	2,082,835	2,593,598
売上総利益	3,216,011	4,826,167
販売費及び一般管理費	3,486,700	4,454,570
営業利益又は営業損失(△)	△270,688	371,597
営業外収益		
受取利息	1,648	1,927
為替差益	—	12,704
その他	6,615	6,106
営業外収益合計	8,264	20,738
営業外費用		
支払利息	9,123	4,601
為替差損	8,619	—
障害者雇用納付金	—	1,800
その他	1,868	7
営業外費用合計	19,611	6,409
経常利益又は経常損失(△)	△282,035	385,925
特別利益		
固定資産売却益	—	5,910
補助金収入	21,128	10,634
負ののれん発生益	141,954	—
その他	1,938	—
特別利益合計	165,020	16,545
特別損失		
固定資産除却損	502	1,039
減損損失	94,697	—
特別損失合計	95,200	1,039
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△212,215	401,431
法人税、住民税及び事業税	40,904	193,771
法人税等調整額	△103,391	△31,176
法人税等合計	△62,486	162,594
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△149,729	238,836
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△149,729	238,836

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△149,729	238,836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,291	1,987
為替換算調整勘定	△15,151	27,125
その他の包括利益合計	△27,443	29,112
四半期包括利益	△177,172	267,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△177,172	267,949
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△212,215	401,431
減価償却費	314,450	282,694
減損損失	94,697	—
負ののれん発生益	△141,954	—
補助金収入	△21,128	△10,634
賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,432	7,958
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△26,313	△1,859
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,850	6,850
受取利息及び受取配当金	△1,648	△2,227
支払利息	9,123	4,601
固定資産売却損益(△は益)	—	△5,910
売上債権の増減額(△は増加)	△360,289	△448,157
たな卸資産の増減額(△は増加)	△227,230	40,622
為替予約(資産)の増減額(△は増加)	32,936	△10,168
仕入債務の増減額(△は減少)	71,955	100,326
未払金の増減額(△は減少)	38,241	16,744
未払消費税等の増減額(△は減少)	△94,711	44,338
その他	△88,451	97,306
小計	△620,120	523,916
利息及び配当金の受取額	1,648	2,227
助成金等の受取額	200,378	42,376
利息の支払額	△9,210	△4,601
法人税等の支払額	△551,753	△48,717
法人税等の還付額	22,593	188,886
営業活動によるキャッシュ・フロー	△956,463	704,086
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,760	△33,340
定期預金の払戻による収入	30,760	33,340
有形固定資産の取得による支出	△73,780	△65,546
有形固定資産の売却による収入	—	6,455
無形固定資産の取得による支出	△16,889	△20,296
敷金及び保証金の差入による支出	△58,778	△25,055
敷金及び保証金の回収による収入	33,818	15,154
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△184,816	—
その他	△8,324	△8,026
投資活動によるキャッシュ・フロー	△308,770	△97,313
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	340,000	—
リース債務の返済による支出	△211,056	△191,841
株式の発行による収入	—	1,713
財務活動によるキャッシュ・フロー	128,943	△190,128
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,561	17,014
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,138,850	433,659
現金及び現金同等物の期首残高	3,900,325	2,687,310
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,761,475	3,120,969

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。